

生活支援第三部
 (とがくら園)

◎入所支援と生活介護の提供

【部の特色と目標】

高齢の方が多く、7割以上が車いすを使用しており、移動には介助が必要です。ボランティアの受入れ等、地域の方々との交流を通して生活意欲の向上につなげ、利用者様の笑顔を引き出せるように取り組んでいます。



☆日中活動
 塗り絵を始めとした創作活動や、園内、園周辺の散歩、外出などを行っています。活動内容は、個々の身体機能や趣味に合わせて提供しています。



☆お花見散策
 春の空に映える桜を見に行きました。暖かな日差しと風に季節を感じることができました。

☆桜祭り
 桜を飾り、香りを楽しみながら春の訪れを感じています。にっこり笑顔で、桜と一緒に食べるデザートは格別です。



☆七夕祭り
 短冊や七夕飾りの制作をしました。願い事を書いた七夕飾りを前に笑顔が弾けます。七夕のデザートも召し上がりのながら楽しんでおりました。



利用者様にとって心地よく楽しむことができるような時間を提供できればと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



④日中活動に関する支援
 利用者様の特性に合わせた作業活動や遊びを通して、その方のできるよう興味があることに取り組んでいます。



①身体機能低下に対する支援
 機能低下が生じている方に対し、評価と計画に基づいた個別リハビリテーションを実施しています。

リハビリテーション支援部

今年度、リハビリテーション支援部が創設され、作業療法士2人、理学療法士1人で支援を開始しました。一人ひとりのあるべき生活を目指し、大きく分けて4つの業務に取り組んでいます。

生活支援第四部
(はちくら園)

◎入所支援と生活介護の提供

【部の特色と目標】

行動障害や自閉的傾向のある利用者様が多く在籍されています。広々とした環境を活かし、個別支援、自立支援を充実させ、明るく生き生きと生活できるように取り組んでいます。

☆新生活スタート
6月18日、11人の利用者様が入居されました。居室や共有スペースは広々として好評です。窓からの見晴らしも良く、自然を眺めながら楽しく生活することができています。



☆自治会発足
6月25日に自治会設立総会を行いました。話し合いによって「はちくら園」と命名され、会員皆様のご希望を生活や行事に反映していくことを確認しました。



☆日中活動
プレイルームや庭での軽運動、デイルームでの創作活動、自立課題室での課題などに取り組みられています。



☆季節行事
7月9日七夕会、7月18日バス外出を行いました。「ドライブがしたい!」「こちらそうが食べたい!」「アイスが食べたい!」といったご希望を取り入れています。今後も毎月季節の行事を行っていきます。



日中活動
支援係

◎軽作業等による日中活動の提供

【係の特色と目標】

「作業支援」や「社会体験外出」等に取り組み、地域との関わりを含め、「その人らしい生活の実現」を目指します。

今年度は、これまで新型コロナウイルスの影響により休止していた動物とのふれあい活動(CAPP活動)を再開しています。また、屋内作業班では、新たな作業や活動メニューの提供、利用者様から要望の多いドライブ外出を随時実施し、施設生活の充実を図っています。

☆屋内作業班
昨年度から継続してランドリー作業を行っています。畳み方、仕分け袋詰め、配送と、それぞれが役割を持って、日々取り組んでいます。また、学習プリントや塗り絵、創作鍵の紐通しなど、今までの作業に、新たにシグナーパズルとプリントイン作業を取り入れました。一人ひとりが得意な作業、好きな作業を選択し、意欲的に活動に参加しています。



☆屋外作業班
猛暑の中、熱中症に気をつけながらマリーゴールド、ベコニア、ひまわりを育成し、プランター納品や花壇整備を行いました。また、新たに野菜づくりに挑戦し、じゃがいも、きゅうり、オクラを数多く収穫し、皆様達成感を感じておられました。



☆CAPP活動
CAPP活動には、各部署から多くの利用者様が参加しました。初参加の方は、動物(うさぎ、犬、フェレットなど)を前に緊張してなかなか近づけずいました。時間が経つにつれて徐々に慣れ、撫でたり餌をあげてみたりと、笑顔で触れ合っていました。CAPP活動は隔月開催しています。



【活動日】土日祝日を除く平日
(◎時30分～15時30分)

まつくらセンター

◎就労継続支援 B型事業所

【センターの特色と目標】
 地域で暮らす方々を対象に様々な就労の機会を提供し、工賃をお支払いしています。自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、支援しています。

☆活動内容

まつくらセンターでは、現在農耕班・清掃班・ランドリー班の3つの班に分かれて作業しています。利用者様それぞれの特性・年齢等に合った作業の提供、技術の向上を図っています。

☆奉仕活動

今年度も吉田教育ふれあいセンター様で奉仕活動を行いました。暑い中、適度に休憩をとりながら熱心に作業を行いました。

☆社会体験学習

社会体験学習として、すたみな太郎古川三本木店へ行きました。地域で生活する上でのマナー及び社会性の向上を図る目的でしたが、日頃の作業への慰労の意味も込めて、皆様には楽しく食事をしていただきました。



食事サービス課

今年2回の希望メニューに合わせ開催している、利用者様との「食事に関する懇談会」。今年度の第1回目（5月）に行い、出席された皆様から、食べたい料理を伺いました。多数意見は希望メニューとして提供し、それ以外は、日々の献立に反映させていきたいと思っています。

【ランキング】

第1位	カレー
	ラーメン
	そうめん
第2位	いちごケーキ
	カツカレー
	みそラーメン
	ざるそば



毎年好評の「調理員のおすすめメニュー」。今年度は、13回実施する予定です。どんな料理が提供されるのか、利用者様も毎回楽しみにしているようです。

【おすすめメニュー】



グラタンハンバーグ



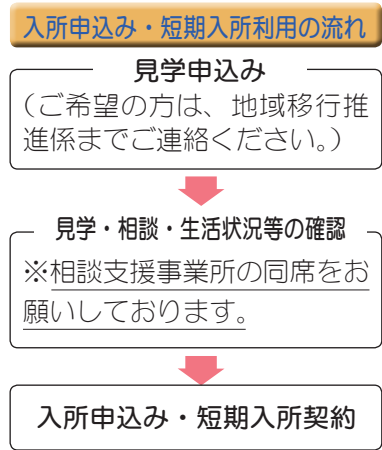
インディアンドック

原材料や物流費高騰等の影響を受け、数年前と比べて、食事内容が変化していることを実感しています。安価で手に入る旬のものを多く使うことや、可能な限り既製品を利用することや、可能な限り既製品を利用者に手作りする心を掛け、利用者様に喜んでいただける食事作りを努めていきたいと思っております。

地域移行推進係

【推進係の特色】
 入所や短期入所に係る相談の受付や、利用者様の地域生活移行等を担当している部署です。お気軽にお電話ください。電話 022-345-3282

◇入所・短期入所について
 ○利用対象となる方は
 入所：知的障害のある障害支援区分4以上（50歳以上の方は障害支援区分3以上）の方。
 短期入所：知的障害のある障害支援区分1以上の方。



◇ご利用料金

★施設入所・生活介護
 ・食費：一日1,490円
 ・光熱水費：一日320円
 ・その他日用品等：実費

★短期入所
 ・食費：朝430円、昼530円、夕530円
 ・光熱水費：一日320円
 ※施設入所・短期入所共に、所得に応じた軽減措置となる場合があります。

ホームページのご案内

施設概要の他、行事や活動の様子が掲載されておりますので、ご覧ください。



『宮城県船形の郷』で検索

URL : <https://fukushi.miyagi-sfk.net/sato>

編集後記

今年の夏も厳しい暑さでした。船形の郷では、利用者様も職員も一緒に夏を楽しみながら乗り切りました。やと秋の涼しさを感じられる時期になり、ほっとしています。

4月には人事異動による新たな顔ぶれや管理棟の引っ越しと職員も心機一転。船形の郷が今後ますます笑顔あふれる場所となるよう取り組んでいきたいと思っております。

最後に、実りの秋と言われるとおり、皆さまにとって実りある季節となるよう願っています。



広報委員会